第18期 第7回 豊見城市農業委員会 総会

1. 日 時: 令和6年3月26日(火) 午後1時30分～午後1時49分

2. 場 所: 豊見城市役所 3階 第3会議室

3. 出席農業委員 (8 名)

会 長: 1番 瀬長 澄子 委員

職務代理: 2番 上原 啓一 委員

委 員: 3番 比嘉 友明 委員 4番 比嘉 強 委員 5番 金城 朝之 委員

6番 上里 さゆり 委員 7番 金城 敏満 委員 8番 金城 道夫 委員

4. 欠席農業委員 (0 名)

5. 農地利用最適化推進委員

東部地区:

西部地区:

6. 農業委員会事務局職員

局 長: 新田 靖

班 長: 宇地原 健 主任主事: 長嶺 文斗

7. 議事録署名委員

5番 金城 朝之 委員 ・ 8番 金城 道夫 委員

8. 付議すべき案件

報告第 31 号 農地転用後の利用状況の報告について

報告第 32 号 転用許可に係る工事の進捗状況報告について

報告第 33 号 現況証明願について

報告第 34 号 農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出について

報告第 35 号 農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出について

報告第 36 号 農地法第18条第6項の規定による通知について

議案第 20 号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について

9. 会議の内容

- 議長 皆さん、こんにちは。ただいまから第 18 期豊見城市農業委員会第 7 回総会を開催いたします。
- (午後 1 時 30 分) 開会
- 議長 本日の議事日程は、お手元にお配りのとおりです。
会期は、本日 1 日限りといたします。
本日の出席委員は 8 名中全員出席です。豊見城市農業委員会会議規則第 11 条の規定により定足数に達しておりますので、総会は成立いたします。
次に議事録署名委員について、豊見城市農業委員会会議規則第 13 条の規定に基づき、本日の議事録署名委員に、第 5 番委員の金城朝之委員と第 8 番委員の金城道夫委員のお二人、また会議書記に農業委員会事務局の新田事務局長及び長嶺主任主事をお願いいたします。
これより報告案件に入ります。初めに、報告第 31 号について事務局の説明をお願いいたします。
- 事務局 それでは、議案書の 2 ページをお開きください。
報告第 31 号「農地転用後利用状況の報告について」、今回 7 件ございました。内容確認の上、県知事へ進達を済ませておりますので、ご報告いたします。以上です。
- 議長 ただいまの報告第 31 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。
質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 32 号について事務局の説明をお願いいたします。
- 事務局 それでは、議案書の 4 ページをお開きください。
報告第 32 号「転用許可に係る工事の進捗状況報告について」、今回 1 件ございました。内容確認の上、県知事へ進達を済ませておりますので、ご報告いたします。以上です。
- 議長 報告第 32 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。
特に質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 33 号について事務局の説明をお願いいたします。

- 事務局
それでは、議案書の 6 ページをご覧ください。
報告第 33 号「現況証明願について」、今回 7 件ございました。内容確認の上、
証明書を発行していますので、ご報告いたします。以上となります。
- 議長
ただいまの報告第 33 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手
をしてから質疑をお願いいたします。
質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 34 号について事務局の説明をお願いいたします。
- 事務局
それでは、議案書の 8 ページをお開きください。
報告第 34 号「農地法第 4 条第 1 項第 8 号の規定による農地転用届出について」、
1 件ございました。内容確認の上、取り消したことをご報告いたします。以上
です。
- 議長
ただいまの報告第 34 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手
をしてから質疑をお願いいたします。
特に質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 35 号について事務局の説明をお願いいたします。
- 事務局
それでは、議案書の 10 ページをお開きください。
報告第 35 号「農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による農地転用届出について」、
今回 1 件ございました。事務局長専決により届出書を受理いたしましたので、
ご報告いたします。以上です。
- 議長
ただいまの報告第 35 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手
をしてから質疑をお願いいたします。
特に質疑ないようですので、進行します。
次に、報告第 36 号について事務局の説明をお願いいたします。
- 事務局
それでは、議案書の 12 ページをお開きください。
報告第 36 号「農地法第 18 条第 6 項の規定による通知について」、今回 1 件ご
ございました。内容を確認のうえ通知書を受理いたしましたので、ご報告いたし
ます。以上です。

議長

ただいまの報告第 36 号について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

特に質疑ないようですので、進行します。

これより議案審議に入ります。議案第 20 号について審議します。議案第 20 号については、農業委員も現地調査に立ち会っておりますので、事務局の説明後に農業委員の報告もお願いをしたいと思います。では、事務局の説明をお願いいたします。

事務局

それでは、議案書の 14 ページをご覧ください。

議案第 20 号「農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について」、4 件ございました。申請内容につきましては記載のとおりとなります。それでは、申請案件についてご説明いたします。

整理番号 1 番 2 番につきましては一体事業なのでまとめて説明いたします。15 ページから 22 ページになります。申請のあった土地は、豊見城市字田頭 193 の 1、与根 69 の 2。転用目的は資材置場。当該申請地は農地法第 5 条第 2 項各号には該当しないため、許可要件を満たしていると考えられます。農地の区分は 1 種農地と判断しております。

この件については沖縄電力も直接、沖縄県との調整をしており農業委員会においても情報共有をしながら調整をしておりました。いずれも沖縄電力の送電網工事に伴う資材置場で、通常では許可の見込みはない土地になりますが公益性の高い事業となり不許可の例外の案件となっております。また、補足になりますが 15 ページの田頭 193 の 1 の周辺の農用地において、同事業の資材置場の増設の計画があり、農林水産課と農振の除外手続きの調整中となっております。農振除外後に転用申請の予定となっております。

整理番号 3 番につきましては 23 ページからご確認ください。申請のあった土地は、豊見城市字饒波 315-8。転用目的は一般住宅。当該申請地は農地法第 5 条第 2 項各号には該当しないため、許可要件を満たしていると考えられます。農地の区分は 3 種農地と判断しております。

整理番号 4 番につきましては 27 ページからご確認ください。申請のあった土地は、豊見城市字与根 164 の 5。転用目的は一般住宅。当該申請地は農地法第 5 条第 2 項各号には該当しないため、許可要件を満たしていると考えられます。農地の区分は 3 種農地と判断しております。

申請にあたって、現地の調査結果については金城朝之委員から報告をお願いします。

それでは、令和6年3月15日に行いました現地調査の結果について報告します。

整理番号1番から4番の申請地について、現場はいずれも遊休状態となっております。現地の境界、周辺への被害防除等については特に問題ないと考えられます。説明は以上です。

議長

事務局の説明が終わりました。議案第20号は1件ずつ審議します。

初めに、整理番号1番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号1番について、農地法第5条第2項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので整理番号1番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、整理番号2番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号2番について、農地法第5条第2項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので整理番号2番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、整理番号3番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

質疑なしと認めます。これより採決します。

整理番号3番について、農地法第5条第2項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので整理番号3番は許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。

次に、整理番号4番について委員の質疑を許します。質疑のある方は挙手をしてから質疑をお願いいたします。

(8番委員挙手)

議長

はい、金城委員。

8番委員

確認ですが、資金計画が6千万円ということで、転用の許可がおりなければ困ると思うが、設計までやる必要があるのか。家が建てられるのか確認済みなのか。27ページの図を見たら公道に接してない。4m以上の公道に2m接していないと建てられないはず。これは専用通路か位置指定道路になるのか、人の土地を踏んでセットバックされているのではないか。この場合だと許可がおりづらいパターンがある。この件については、家も建てる事ができて専用通路も使えるように事前確認をしているのですか。

事務局

建築物の伴う転用の場合、開発許可の調整をした後に転用の申請がなされるのでそこに関しては問題ないと思っております。また、申請地と公道の間の164-24について譲渡人の土地となっており、通路として使用できるよう同意書もいただいております。

8番委員

協議しながら進めているのですね。

事務局

そうです。

8番委員

設計終わって転用できないとなると設計がパーになると思う。細かい部分の資金計画まで出せると思うが、農業委員会としてはどこまで求めるのか。申請人の自己責任で設計をやるという事でもいいのか。聞きたいのは、設計を求めるのか求めないのか、実際に設計して見積もらっていくらかかるから資金計画を作成すると思うが、そこまでさせるのか。

事務局

設計の見積りまではいただいていません。

8番委員

何坪でいくらと算出することができると思うが、そういった感じで良いのか。農業委員会としては転用申請の際は、法的に設計書図が必要なのか。

事務局

法的には施設の面積、位置及び施設物間の距離を表示する図面を求めており設計図までは求めていません。

8 番委員

わかりました。

議長

よろしいでしょうか。これより採決します。

整理番号 4 番について、農地法第 5 条第 2 項各号に該当しないことから、許可相当として沖縄県知事へ進達することにご異議ございませんか。

(異議なし)

議長

異議なしとのことですので、整理番号 4 番については許可相当として沖縄県知事へ進達することに決定しました。以上をもちまして本日提案の議事日程は全て終了いたしました。委員の皆様には、提案された議事日程に対して丁重なご意見とご審議をいただきまして、大変ありがとうございました。

これで本日の農業委員会総会を終わります。

令和 5 年 12 月 22 日 (金)

午後 1 時 49 分終了

議事録署名委員

議長

瀬長 澄子

5番委員

金城 朝之

8番委員

金城 道夫